

「やさしい日本語」に関するオンラインイベント

第3回

やさ日フォーラム



イメージキャラクター
やさかこくん

災害時の外国人への情報伝達手段として生み出されたやさしい日本語は今、幅広い分野において、さまざまな形で使われるようになっていきます。今回のフォーラムでは、やさしい日本語の意義・可能性・課題等をあらためて考える機会を提供するとともに、多様な分野・団体における活用事例をご紹介します。やさしい日本語の新たな取組のヒントを得る機会となれば幸いです。

日 時

2023年2月21日（火）
14:00～16:30（予定）

定 員

200名

参加費

無料

対 象

区市町村・都内国際交流協会・都内社会福祉協議会職員、外国人支援団体関係者、その他やさしい日本語に関心を持つ方々等

開催方法

ウェビナーによるオンライン開催 **（終了後のアーカイブ配信有）**

* ライブ配信の視聴用URLは2月20日（月）に、アーカイブ配信の視聴用URLはライブ配信終了後に準備が整い次第、お申込み者全員にお送りします。

申込方法

下記の申込フォームよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/d38kFra0Rv>



締 切

2023年2月19日（日）

* アーカイブ配信の視聴のみ希望される方も事前にお申し込みください。

講 演

一般社団法人 やさしいコミュニケーション協会 代表理事 黒田 友子 氏

事例発表

公益財団法人 目黒区国際交流協会 北爪 淑乃 氏

池袋都民防災教育センター（池袋防災館） センター長 原重 嘉郎 氏

東京都美術館 アート・コミュニケーション係 学芸員 河野 佑美 氏

調査報告

ひらがなネット株式会社 企画営業統括マネージャー 清水 果苗 氏

事業報告

東京都生活文化スポーツ局都民生活部 課長代理 村田 陽次 氏

主催：一般財団法人東京都つながり創生財団

共催：東京都

<問い合わせ先>

一般財団法人東京都つながり創生財団 多文化共生課

やさ日フォーラム事務局

TEL：03 - 6258 - 1238

Mail: ysanichi@tokyo-tsunagari.or.jp



やさ日フォーラム プログラム

講演 4年間やさしい日本語を伝えてきた私が今、考えていること、感じていること
やさしいコミュニケーション協会 黒田 友子 氏

事例① 学生と外国人住民のやさしい日本語ワークショップ【クイズ編】
目黒区国際交流協会 北爪 淑乃 氏

事例② 池袋防災館における取組 ～やさしい日本語で防災体験～
池袋都民防災教育センター（池袋防災館） 原重 嘉郎 氏

***** 休 憩 *****

事例③ やさしい気持ちの交流
—Museum Start あいうえの ダイバーシティ・プログラムの実践を通して
東京都美術館 河野 佑美 氏

報告① やさしい日本語を活用した在住外国人への情報伝達調査
ひらがなネット株式会社 清水 果苗 氏

報告② もっと広がれ「やさしい日本語」 ～東京都都民生活部の取組～
東京都生活文化スポーツ局 村田 陽次 氏

質疑応答
全出演者

東京都つながり創生財団からのお知らせ



～出演者プロフィール～

黒田 友子（くろだ ともこ）氏

一般社団法人やさしいコミュニケーション協会、代表理事。日本語教師／やさしい日本語アドバイザーとして自治体や民間企業、医療機関等で講師を務め、やさしい日本語の普及・啓発活動を行う。国立国際医療研究センター国際診療部と医療者向けの「やさしい日本語(医療)研修」を開発・開催。山口県宇部市出身。



北爪 淑乃（きたづめ よしの）氏

2012年より横浜市国際交流協会の通訳ボランティア及びほどがや国際交流ラウンジにて相談窓口、外国語講座、異文化交流事業を担当。以降、横浜市多文化共生総合相談センター、東京都外国人相談の相談員等を経て、現在目黒区国際交流協会に所属。外国人相談窓口の運営担当、日本語支援事業のコーディネート業務、やさしい日本語啓発事業に従事する。



原重 嘉郎（はらしげ よしろう）氏

池袋都民防災教育センター（池袋防災館）センター長。2000年東京消防庁入庁。2021年4月、東京消防庁から公益財団法人東京防災救急協会へ派遣され現職に従事。東京消防庁勤務時は、地域防災業務などに従事。現在は、地域防災力の向上に向けて、誰もが利用しやすい防災館づくりに取り組んでいる。



河野 佑美（こうの ゆみ）氏

東京都美術館 アート・コミュニケーション係 学芸員。武蔵野美術大学大学院造形学コース修了（修士）。2008年東京都美術館着任。2013年からアート・コミュニケーション事業に従事。2019年より上野公園の文化施設連携事業「Museum Start あいうえの」担当。共著に「こどもと大人のためのミュージアム思考」（左右社、2022年）。プライベートでは一人娘とフェレットの母。



清水 果苗（しみず かなえ）氏

ひらがなネット株式会社 企画営業統括マネージャー。IT関連企業にて、スマートフォンアプリの企画、外国人観光客向け事業の立ち上げなどを経験し、2017年よりひらがなネットに入社。在住外国人ヒアリング調査や、セミナー企画、制作、翻訳関連の業務など、多文化共生分野でさまざまな業務に携わる。



村田 陽次（むらた ようじ）氏

1999年東京都庁職員に。都立博物館・美術館の管理運営、ホール・劇場のネットワーク推進などの業務を担当。2018年より生活文化スポーツ局都民生活部で、共助・多文化共生社会づくりとやさしい日本語の普及促進などに取り組んでいる。好きなものはラグビーとホビー。

